

Nu-FORTE Barrier の塗装仕様

混合割合

2液形 (ベース・硬化剤=2:1 重量比)
3kg セット (2kg・1kg)

可使用時間

5℃	20℃	30℃
3 時間	1 時間	30 分

膜厚・塗付量

乾燥膜厚	2,000μm
ウェット膜厚	2,000μm
理論塗布量	3.10kg/㎡

塗装間隔

	5℃	20℃	30℃
MIN	48 時間	16 時間	8 時間
MAX	7 日	7 日	7 日

Nu-FORTE Barrier の塗装に必要なツール



スクレーパー



スキージー



ブラシ(ハケ)



パワーツール

Nu-FORTE Barrier の準備方法

ニューフォルテバリアーはベースと硬化剤を混ぜることで性能を発揮します。希釈用のシンナーは必要ありません。

スクレーパーなどを使って
オリーブグリーン色になるまで
均一によく混ぜます。



ベース : Green 2kg
+
硬化剤 : Black 1kg



ベース : Green



硬化剤 : Black

Nu-FORTE Barrier
Olive Green (3kg)

ご使用上の注意事項 (安全衛生)

ニューフォルテバリアーの主成分であるエポキシ樹脂および硬化剤に用いるポリアミドアミン化合物は皮ふおよび粘膜に対する刺激作用があります。吸入したり、直接皮ふに触れると中毒や炎症 (カブレ) を起こすおそれがあります。炎症 (カブレ) は体質によってかなりの差がありますので、アレルギー体質の人や皮ふカブレを起こしやすい人は、特に注意が必要です。安全・衛生に注意し、正しく製品をご使用いただくために、特に下記の注意事項を守ってください。尚、下記の注意事項は塗装作業中並びに塗膜除去作業についても遵守してください。

- 下記の注意事項を守ってください。
- 詳細な内容については安全データシート (SDS) をご参照ください。

予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具 (帽子・保護メガネ・マスク・手袋等) を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険性有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合 (多液品の混合・希釈等) しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び鼻孔洗浄を十分に行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対 応

- 目に入った場合：直ちに多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類 (ウエス) 等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は粉末消火器を用いること。

保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと)

施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。



超長期防食用ハイビルド形無溶剤エポキシ被覆材

Nu-FORTE Barrier

バラスタタンクやデッキ周りの錆びやすい部位
膜厚が付きにくい部位の補修に!!

関西ペイントマリン株式会社

営業本部 / 〒108-0075 東京都港区港南2丁目16-2 太陽生命品川ビル9F TEL.03-6758-2210 FAX.03-6758-2213 Web site <http://www.kp-marine.co.jp>

関西ペイントマリン株式会社

超長期防食用ハイビルド形無溶剤エポキシ被覆材

Nu-FORTE Barrier

バラストタンクやデッキ周りの錆びやすい部位や膜厚が付きにくい部位の補修に!!

何度補修してもすぐに錆が発生してしまうバラストタンクのロンジ部やデッキ上の艀装品接合部、入隅、出角に。
2000 μ mのエポキシ被覆で長期的な耐久性を維持します!

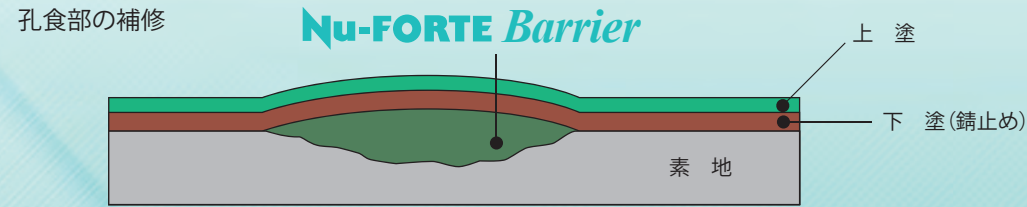
Nu-FORTE Barrierの特徴

- ・ 腐食の著しい部位の部分補修に適している。
- ・ 湿潤面に塗装できる。
- ・ エポキシ樹脂の強靱な膜
- ・ 無溶剤形エポキシ被覆材である。
- ・ 小容量で扱いやすい (3kg set)



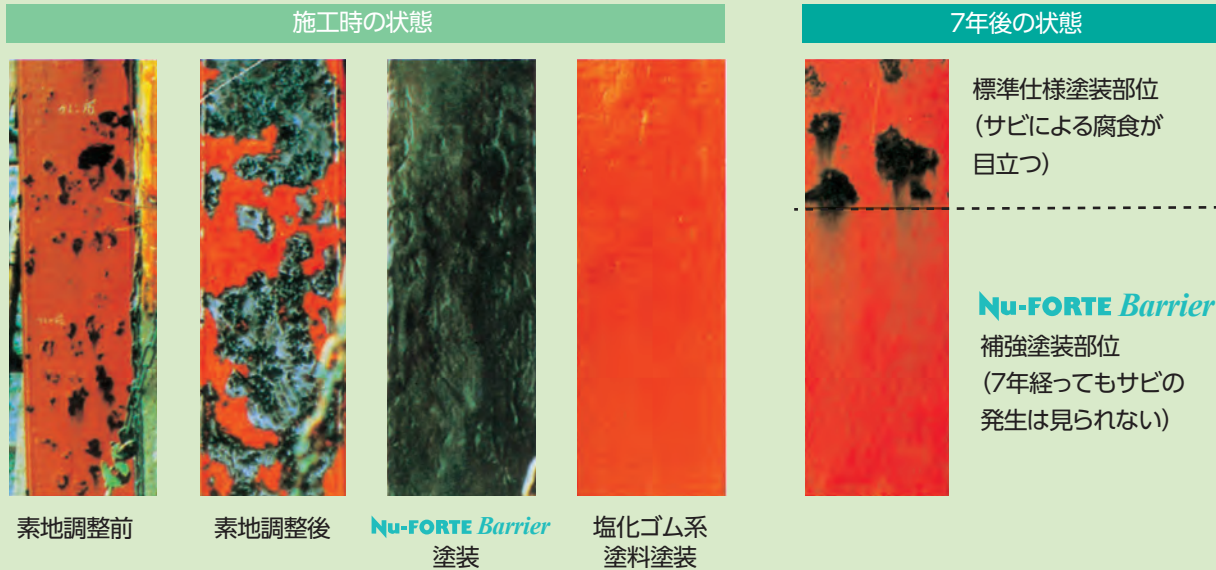
ニューフォルテバリアーは、このような部位の補修に最適です。

Nu-FORTE Barrierの補修断面図



海上橋梁トラス部での補強塗装のフィールドテスト(84ヶ月)

設置場所：千葉県銚子市利根川河口
素地調整：3種ケレン
仕様：変性エポキシ樹脂塗料～補強塗装 (Nu-FORTE Barrier)～塩化ゴム系塗料



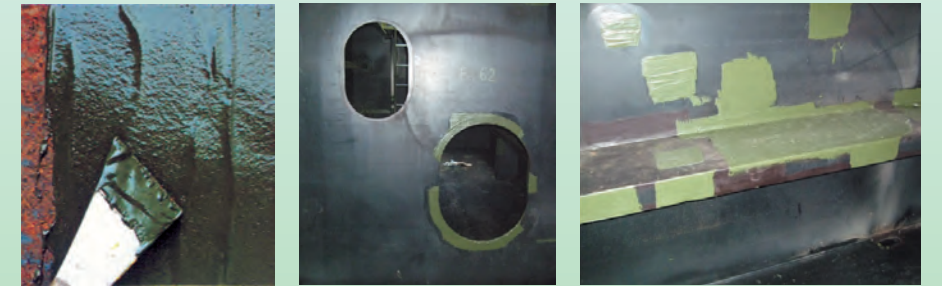
Nu-FORTE Barrierの適用例

一般的なエポキシ錆止めでの補修



(ケレン部が隠蔽していない)

ニューフォルテバリアーの特徴と適用例



ニューフォルテバリアーは膜厚が厚いためケレン後の段差も容易に隠蔽できます。

ニューフォルテバリアーでの補修



塗装のための下地処理の方法

